

山名・山城	谷川岳
山行目的	紅葉狩りを兼ねての山行
山行期間	10月10日
参加者	3名

ルート、コースタイム

9日0時堀の内発～3時40分着谷川岳ロープウェイ夜間駐車場(※1) 6時20分～歩5分～谷川岳ロープウェイ(※2) 発6時40分～天神平7時30分発～8時20分熊穴沢避難小屋～9時3分天狗の留まり場～9時55分谷川岳肩の小屋～10時10分トマの耳～10時30分オキの耳～11時谷川岳肩の小屋11時30分発～13時30分天神平～14時着谷川ロープウェイ～駐車場15時発～20時堀の内着

※1 夜間駐車場は6時30分までに入れば無料。7時からは駐車料金1,000円、室内駐車場も1,000円

※2 ロープウェイ料金 往復2,060円

山行記録(記録性を重視し、天候、コースの状況・特徴、注意点、必要になった用具など)

天気は晴れ、時々曇り、頂上ではガスで遠望がききませんでした。

Tシャツで1枚で登れる日和、風が心地よく薄手のウィンドブレーカーを持っていれば充分の登山日和でした。

ロープウェイチケット売り場は予想通りの行列だが、20人乗りのロープウェイは思いのほか流れが早い。ぬかるんだ山道や木道を慎重に進むが、ちょっとした岩場でもすぐ渋滞になる。いらいせずに写真タイムとして待つ。ナナカマドの実が真っ赤に色づき鮮やか。紅葉は七分と云うところ。

熊穴沢非難小屋や天狗の留まり場辺りは大渋滞。これだけの登山者を見たのは初めてと思う程で、さすが人気の山を再確認。オキの耳、トマの耳のピークは狭く写真撮影に行列が出来ている。ガスっているし、混み合っているしで、早々に谷川岳肩の小屋に戻りお昼を摂る。日が射しているがぼかぼかと心地良い。

下りでも大勢の団体とすれ違う。

夜行日帰り山行、車の混み具合もあり、ちょっと厳しいスケジュールでしたが、谷川岳に登れて大満足に思います。



